

Japan creation space monova（モノヴァ）は、モノづくりの情報発信をするショールームです。  
日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

### 今月のおすすめ — 毎日をカラフルに彩る萩焼の食器 —



#### mint

春から夏にかけての季節の移り変わりを表現したような、優しい色合いでも少しアクセントのある器がデビューしました。  
伝統から得た技術や、やさしい色合いなど、萩のもつ良さを生かした現代のライフスタイルに溶け込むモノづくりをスタートした萩陶苑は、ピンクの柔らかな質感が人気です。甘すぎず、クールになり過ぎないこのシリーズは、年代を問わず喜ばれそうです。

#### <価格>

ペア茶碗（木箱入り） 3,888円（税込）

ペアマグカップ（木箱入り） 5,400円（税込）

### monova gallery 展示会案内

<現在開催中の展示会> 「《カワいい》×《いいモノ》展」4/5（火）まで



4月7日(木)～5月3日(火)

#### 天女の羽衣展

天女の羽衣スカーフ コレクション！2016年春夏の新作をお届けします。シャンブレー×プリントやシルクのバイカラーなど、光の加減で表情が変わるスカーフをご紹介します。



5月4日(水)～5月31日(火)

#### はじめてのはだか麦展 2016

玄米の約3倍、精白米の約20倍の食物繊維！食感楽しい“はだか麦”のご紹介です。昨年に続く2度目の今回の展示では、加工品が登場します！



<お問合せ> Japan creation space monova 担当：川田

tel：03-6279-0688 mail：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) WEB：<http://www.monova-web.jp>

monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。  
ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽にお声掛け下さい。

# カワいいモノ研究会 主催

## 「《カワいい》×《いいモノ》展」を開催！

2016年3月10日（木）～2016年4月5日（火）※会期を延長しました

思わず微笑んでしまうカワイイ日本の伝統工芸品・工業製品の“いいモノ”集めました。  
本展示では、アクセサリ、服飾雑貨、テーブルウェアなどをご紹介します。



### 1 「カワいいモノ」研究会 初の東京発表展

## 西日本6県のカワいいモノをご紹介します

日本の伝統工芸品・優れた工業製品などの《いいモノ》に、思わずほほほ、ふと手を伸ばしたくなるような《カワいい》を取り入れた《カワいいモノ》。この「カワいいモノ」を創りだし、世界に発信していくプロジェクトに「カワいいモノ」研究会として取り組んでいます。アクセサリ、服飾雑貨、テーブルウェアなど、新作を含む、カワいい12アイテムを揃えました。



### 2

【出品企業紹介／展示商品内容】 西日本6県の11の企業が出展します

■株式会社ティエスピー 因州和紙イヤリング <http://www.yoboty.com/>

■有限会社花萌 フラワージュエリー <https://arnekamoe.amebaownd.com/> ...写真1

■トーホー株式会社 グラスビーズアクセサリ「Beaded D・N・A」  
<http://www.toho-beads.co.jp/> ...写真2

■株式会社ステッチワークス IKIMONOアクセサリ ...写真3

■株式会社晃祐堂 果物チックな化粧筆「SMELL GARDEN」<http://www.koyudo.co.jp/> ...写真4

■株式会社ChocolaTan トートバッグ&iPhoneカバー <https://chocolatan.co.jp/> ...写真5

■株式会社ウオーク社 SNAP PIERCE <http://www.uoak.jp/>

■株式会社ベティスミス 児島ジーンズのマルチポーチ <http://www.betty.co.jp/>

■株式会社クレソン 今治ミタオル <http://cresson1986.com/>

■Non'Z House株式会社 くつしたいつ&ベスト&スカート  
<http://www.abongcorp.jp/>



### 3



### 4

#### ◆「カワいいモノ」研究会とは◆

思わず微笑んでしまう、ふと手を伸ばしたくなる、心がなごむ、親しい人に見せたい。そんな“カワイイ”の特性と、高い品質を誇る日本の伝統工芸品・工業製品の“いいモノ”を掛けあわせた『カワいいモノ』を思考・発信する研究会。メーカーとクリエイターが参画して、広島大学入野准教授の“カワイイ”研究成果を活かし、商品開発に取り組むプロジェクトです。

各界で気鋭のアドバイザーによる商品開発支援やデザイン・ブランドの権利化支援、試作評価、展示会出展による販路開拓など、開発から流通までのプロセスを一貫してバックアップすることで、商品力・ブランド力を高め、市場化を目指します。 <http://www.chugoku.meti.go.jp/kawaii/>



### 5

#### －開催概要－ 「カワいいモノ」研究会 《カワいい》×《いいモノ》展

会 期：2016年3月10日（木）～4月5日（火）

10：30 - 19：00／最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料

会 場：monova gallery

東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：カワいいモノ研究会

天池合織株式会社 主催  
**「天女の羽衣スカーフ展」を開催！**  
 2016年4月7日（木）～2016年5月3日（火）

天女の羽衣スカーフ コレクション！2016年春夏の新作をお届けします。  
 シャンブレー×プリントやシルクのバイカラーなど、光の加減で表情が変わるスカーフをご紹介します。

**天女の羽衣®**  
 Amaike Super Organza



春夏のシックで華やか

**纏いたいスカーフ、贈りたいスカーフ**

始まりの季節は、新しいことへのチャレンジやお祝い、感謝の季節。自分自身や誰か大切な人へのおとておきの1枚に天女の羽衣の春夏の新作スカーフをご紹介します。天女の羽衣は毛髪の約1/5～1/6程の極細ポリエステル繊維を織り上げた世界最軽量級の素材です。軽さ、薄さは軽やかなスタイルを演出し、なめらかで透明感豊かな光沢は、きらきりとコーディネート明るくしてくれます。

**【展示商品内容】**

**1) シャンブレー×オリジナルプリント(写真左)**

玉虫色の2色の色合いが特徴のシャンブレー生地には幾何柄のオリジナルプリントを施したマニッシュなスカーフ。キリッと上品な印象に。

**2) 銀箔スカーフ(写真中央)**

京都の変色しない銀箔加工を施したシリーズ第2段。大判サイズの手作業によるショール。プリントスカーフや手持ちの異素材のスカーフと合わせても奥行を感じさせる贅沢な1枚。

**3) シルクバイカラースカーフ(写真右)**

好評のシルクシリーズより春色のバイカラースカーフは、まるで2枚のスカーフを巻いているかのような。シルクとポリエステルの重なりが生む美しい発色も楽しめます。

◆天池合織株式会社◆

合織の産地として有名な北陸、石川県七尾市に1956年創業。インテリア、スポーツ、産業資材など、各分野で高付加価値織物の糸加工から製織工程まで自社一貫で製造開発している。2006年より世界一軽く薄い「天女の羽衣®」をヨーロッパ有名メゾンへの直接輸出を始める。2009年からは自社製品天女の羽衣スカーフを展開。2010年にはパリオペラ座の舞台衣装に起用される。「技術開発型」メーカーの基盤を確立し、自社ブランド化を目指す。2013年 第5回「ものづくり大賞」経済産業大臣賞受賞。2014年 グッドデザイン・ベスト100、特別賞「未来づくりデザイン賞」受賞。2015年 ドイツICONIC AWARDS 2016 Best of Best, Winner受賞。2016年 OMOTENASHI SELECTION 2016 受賞

—開催概要— 天女の羽衣展

会 期：2016年4月7日（木）～5月3日（火）

10：30 - 19：00 / 最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料

会 場：monova gallery

東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：天池合織株式会社

讃岐はだか麦本舗 主催  
**「はじめてのはだか麦展 2016」を開催！**  
 2016年5月4日（水）～2016年5月31日（火）

玄米の約3倍、精白米の約20倍の食物繊維！食感楽しい“はだか麦”のご紹介です。  
 昨年に続く2度目の今回の展示では、加工品が登場します！

  
 讃岐はだか麦本舗



## 国産大麦の首都圏PR展示会

### 業界初！玄米ならぬ玄麦のグラノーラ新発表

健康食材として知られる大麦。しかし大麦は、米の代用品として捉えられてきた時代も長く、未なおそうしたネガティブなイメージを持っている方も多いようです。この展示は、そうしたイメージを覆し、より手軽に身近に美味しく国産の大麦を食べてもらおうと活動をスタートした「讃岐はだか麦本舗」の製品をご紹介します。「讃岐はだか麦本舗」は香川県で育った大麦の一種であるはだか麦を使用して商品展開をしています。はだか麦は、自分の力で殻を割って出てくることから名付けられた大麦で、外皮のないままに収穫できるのが独自の特徴です。そしてその食べ方について試行錯誤した結果、生まれたのが、丸ごとはだか麦本来の美味しさが伝わる「玄麦」で食べるという発想です。この展示では、この玄麦の状態からパフ化し、4月1日から発売する朝食におススメの「ヌードグラノーラ」を中心にご紹介します。気軽に美味しく食べて健康になれる新しい麦食の提案です。

#### 展示内容

- 1) 讃岐はだか麦本舗 商品紹介
- 2) ヌードグラノーラ、押麦・丸麦・玄麦、焼酎裸麦
- 3) グラノーラのレシピ紹介
- 4) 讃岐はだか麦本舗 活動紹介
- 5) 「はだか麦のミニ講座」の実施

#### ◆讃岐はだか麦本舗◆

明治21年創業の香川県の歴史ある精麦会社である高畑精麦株式会社が2014年に大麦の一種であるはだか麦のPRを目的に立ち上げたブランドです。1児の母でもある店主の高畑実代子さんが、素朴なはだか麦の魅力を活かした手軽に美味しく食べられる麦食の提案を目指し、日々奮闘しています。東京の展示会にて大好評を得て、地元・香川県でもマルシェに参加する等、地域に根ざした活動も実施中です。

<http://www.hadakamugi.jp>

#### －開催概要－ はじめてのはだか麦展 2016

会 期：2016年5月4日（水）～5月31日（火）  
 10：30 - 19：00 / 最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料  
 会 場：monova gallery  
 東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階  
 主 催：讃岐はだか麦本舗

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：川田

tel：03-6279-0688（10：30-19：00 水曜定休） / mail：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) / WEB：<http://www.monova-web.jp>